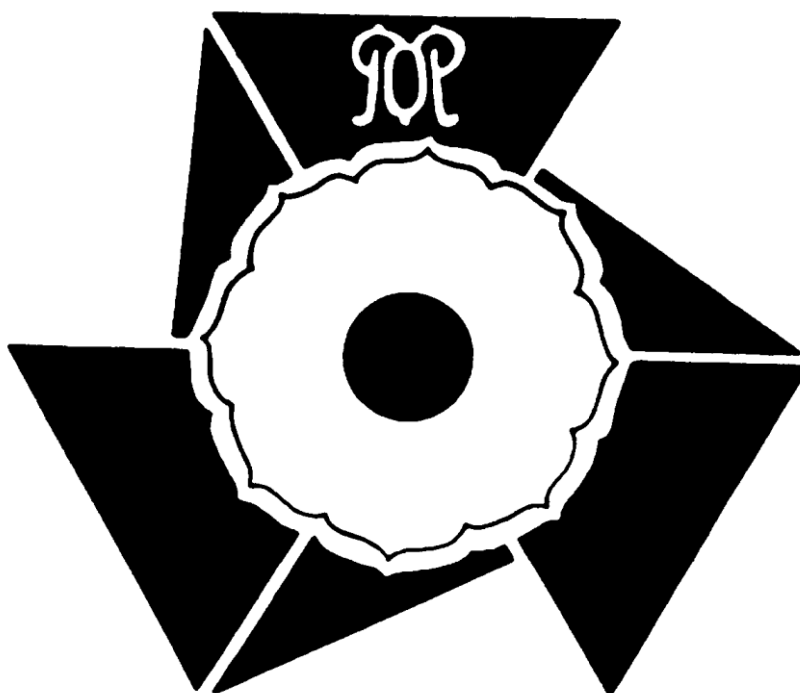


令和6年度

第62回 神奈川県高等学校総合体育大会

兼 第73回 全国高等学校総合体育大会 柔道競技 県予選会

(男子団体の部・女子団体の部)



日 時 6月15日(土)

受付9時10分～ 開始10時20～

会 場 シンコースポーツ神奈川県立武道館

主 催 神奈川県高等学校体育連盟 神奈川県教育委員会

主 管 神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部

後 援 神奈川県スポーツ協会

大会役員

会長	坂本 聡志				
副会長	大山 仁彦	吉田 和市			
顧問	小林 富雄	込山 英雄	高見澤 隆	二挺木幸雄	
	大塚 喜英	盛本 輝夫	鈴木 久男	万福 晶博	
	波多野和敬	児島 義明	栃本 章	吉川 勝啓	
	林田 和孝	金子 伸一	菅原 信明	山田 五郎	
	井上 信二	中川 治彦			
参与	八柳誠一郎	小野 充	廣瀬 裕	広瀬 邦彦	

大会委員長	多田 功				
大会副委員長	鈴木 寛人	獅々倉 聡			
競技委員長	鏑木 文隆				
競技副委員長	平山 与八	古屋 善之			
競技委員	栃本 章太	本田 卓	多田 昌人	聖生 晃史	中野 一
	山崎 博樹	福壽 亮	峯岸 義則	志村 優太	伊丹 裕子
	濱名 淳	武田 淳子	笠原 一重	仲島 達也	込山 清
	中島 慎二	水落 健太	八巻 祐	諏訪 勝則	

審判委員長	平山 与八				
審判員	伊丹 裕子	請園 藍里	岡村 照大	笠原 一重	鹿嶋 優理
	金子 竜彦	川島 衛	小池実枝子	古賀 颯人	込山 清
	齋藤 真純	定光 勇太	志村 優太	聖生 晃史	関水 大八
	瀬戸口雄輝	高桑 洋志	高橋 雄太	高橋 良治	滝澤 萌
	武田 淳子	多田 昌人	立川 佑	田中 昌也	田端 創円
	栃本 章太	富澤 幹樹	中島 慎二	仲島 達也	仲田 奈央
	永富 新悟	二階堂陽一	濱名 淳	濱本 峻	平沼 義浩
	平松 慶	福壽 亮	古屋 善之	堀田 正和	本田 卓
	水落 健太	峯岸 義則	矢野 雄大	八巻 祐	山崎 博樹
	山下 秋生	渡邊 秀一			

救護 大友 隆雄

補助役員	東海大学附属相模高等学校	柔道部生徒
	光明学園相模原高等学校	柔道部生徒
	県立鶴見総合高等学校	柔道部生徒
	立花学園高等学校	柔道部生徒

第 62 回神奈川県高等学校総合体育大会兼令和 6 年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会
第 73 回全国高等学校柔道大会神奈川県予選会要項

1. 主催：神奈川県高等学校体育連盟神奈川県教育委員会
2. 主管：神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部
3. 後援：神奈川県スポーツ協会
4. 日時
 - (1) 男子個人の部 100kg 級・100kg 超級・女子個人の部全階級：令和 6 年 5 月 11 日（土）午前 10 時 20 分開会
 - (2) 男子個人の部 60kg 級・66kg 級・73kg 級・81kg 級・90kg 級：令和 6 年 5 月 12 日（日）午前 10 時 20 分開会
 - (3) 男子・女子団体の部：令和 6 年 6 月 15 日（土）午前 10 時 20 分開会
5. 場所
 - (1) 鎌倉武道館：男子個人の部 100kg 級・100kg 超級・女子個人の部全階級
 - (2) 神奈川県立武道館：男子個人の部 60kg 級・66kg 級・73kg 級・81kg 級・90kg 級、男子・女子団体の部
6. 参加資格：大会参加共通事項参照 P 9・10 I・II
7. 競技種目
 - (1) 男子個人の部
 - ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は、最大 6 名までとする。
 - a. 60kg 級(60kg 以下) b. 66kg 級(60kg を超えて 66kg 以下) c. 73 kg 級(66kg を超えて 73kg 以下)
 - d. 81kg 級(73kg を超えて 81kg 以下) e. 90kg 級(81kg を超えて 90kg 以下) f. 100kg 級(90kg を超えて 100kg 以下)
 - g. 100kg 超級(100kg を超える)
 - ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
 - ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。
 - ④試合結果は国民スポーツ大会出場選手選考の対象とする。
 - (2) 女子個人の部
 - ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は、制限しない。
 - a. 48kg 級(48kg 以下) b. 52kg 級(48kg を超えて 52kg 以下) c. 57kg 級(52kg を超えて 57kg 以下)
 - d. 63kg 級(57kg を超えて 63kg 以下) e. 70kg 級(63kg を超えて 70kg 以下) f. 78kg 級(70kg を超えて 78kg 以下)
 - g. 78kg 超級(78kg を超える)
 - ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
 - ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。
 - ④試合結果は国民スポーツ大会出場選手選考の対象とする。
 - (3) 団体の部
 - ①各学校 1 チーム参加できる。
 - ②チーム編成は次のとおりとする。
 - ア. 男子監督 1 名・選手 5 名・補欠 1 名とする。ただし、選手は 3 名から 5 名でもよい。なお 3 名もしくは 4 名の場合は、後ろ詰め（先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける）とする。
 - イ. 女子監督 1 名・選手 3 名・補欠 1 名とする。ただし、選手は 2 名でもよい。その場合は、後ろ詰め（先鋒を空ける）とする。なお、男女とも補欠はいなくてもよい。
 - ③合同チームによる参加を認める。大会参加共通事項 P 11 IV 3
 - ④体重は無差別とする。
 - ⑤外国人留学生のチーム人員は 1 名以内とする。

8. 試合規定

(1) 大会参加共通事項参照 P17 XVI

(2) 団体の部優勢勝ちの判定基準

「技あり」「僅差」(指導の差2)以上とする。チームの内容が同等の場合は代表選手を任意に選出して代表戦を行う。判定基準は個人の部に準ずる。判定基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、判定の基準は、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

9. 計量規定：大会参加共通事項参照 P15 IX

10. 競技方法

(1) 個人の部(男子・女子)はトーナメント方式を行う。なお、男子の部については第3位決定戦を行う。

(2) 団体の部(男子・女子)はトーナメント方式で行い、男子は第9位、女子は第5位決定戦を行う。なお、男子の第9位決定戦はベスト8に進出したチームに直接対戦し敗退したチームによる対戦を行い第9位を4チーム選出する。女子の第5位決定戦はベスト8に進出したチームに直接対戦し敗退したチームによる対戦を行い第5位を2チーム選出する。

11. 表彰は団体の部・優勝チームには優勝旗・優勝杯を贈り、団体・個人の部の各階級の第5位まで賞状を贈る。

12. 申込方法

(1) 大会参加共通事項参照 P10 IV

(2) 期限は下記のとおりとする。

①個人の部は令和6年4月15日(月)から令和6年4月22日(月)までとする。

②団体の部

ア. チーム参加申し込みは令和6年5月2日(木)から令和6年5月13日(月)までとする。

イ. オーダー登録は令和6年5月27日(月)から令和6年6月3日(月)までとする。

(3) 参加料

①個人の部：1名¥1,000

②団体の部

ア. 男子：1チーム¥9,000(合同チーム：2チーム¥4,500/1チームあたり・3チーム¥3,000/1チームあたり)

イ. 女子：1チーム¥6,000(〃：2チーム¥3,000/1チームあたり・3チーム¥2,000/1チームあたり)

13. その他

(1) 男子・女子個人の部各階級の優勝者7名および男子・女子団体の部優勝校を県代表として全国大会に推薦する。

(2) 男子・女子団体の部の組み合わせについては、公開抽選会において行う。大会参加共通事項参照 P11 VI

全国総体県予選（男子団体）

年	参加校数	1位	2位	3位		本出校		入賞の記録	
H6	139	東海	藤嶺藤沢	桐蔭	須賀学	東海		東海 優勝	
H7	126	東海	桐蔭	日大	日藤	東海			
H8	123	桐蔭	東海	日藤	日大	桐蔭		桐蔭 優勝	
H9	110	東海	桐蔭	日藤	須賀学	東海		東海 3位	
H10	97	東海	桐蔭	日藤	厚木北	東海		東海 準優勝	
H11	80	東海	桐蔭	武相	日藤	東海			
H12	79	東海	桐蔭	横浜	日藤	東海			
H13	74	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海		東海 優勝	
H14	74	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海			
H15	65	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海			
H16	61	桐蔭	東海	日藤	横浜	桐蔭		桐蔭 3位	
H17	67	桐蔭	東海	五領ヶ台	武相	桐蔭			
H18	63	桐蔭	東海	光明	日藤	桐蔭		桐蔭 優勝	
H19	54	東海	桐蔭	横浜	日藤	東海			
H20	53	東海	横浜	秦野総合	日藤	東海		東海 優勝	
H21	55	東海	横浜	桐蔭	日藤	東海		東海 優勝	
H22	62	東海	横浜	桐蔭	日藤	東海		東海 準優勝	
H23	55	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海			
H24	46	東海	桐蔭	慶応	相洋	東海			
H25	48	東海	桐蔭	日藤	相洋	東海			
H26	47	東海	桐蔭	日藤	相洋	東海			
H27	44	東海	桐蔭	相洋	武相	東海			
H28	45	東海	桐蔭	武相	相洋	東海			
H29	38	桐蔭	東海	立花	相洋	桐蔭		桐蔭 優勝	
H30	38	桐蔭	東海	立花	相洋	桐蔭		桐蔭 3位	
R01	33	東海	桐蔭	慶応	立花	東海			
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止							
R03	30	東海	桐蔭	慶応	横浜	東海			
R04	30	桐蔭	東海	慶応	武相	桐蔭			
R05	27	東海	桐蔭	日藤	光明	東海		東海 準優勝	
R06	26								

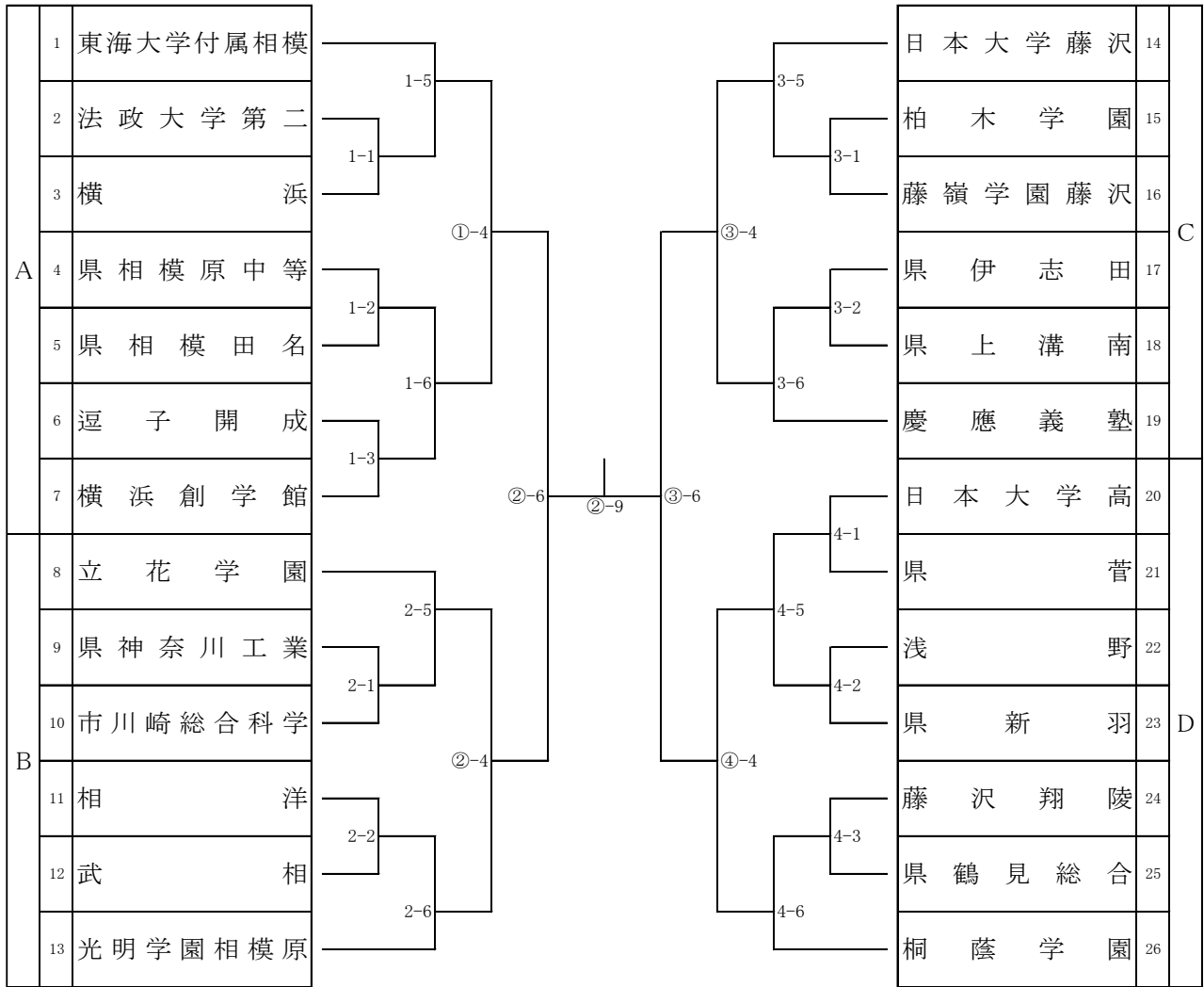
全国総体県予選（女子団体）

年度	参加校数	1位	2位	3位		本大会出場校	入賞の記録
H6	47	相洋	日藤	光明	須賀学	相洋	
H7	44	須賀学	光明	相洋	日藤	須賀学	
H8	34	日藤	光明	須賀学	上溝南	日藤	
H9	37	日藤	須賀学	桜丘	三浦	日藤	
H10	29	須賀学	東海	日藤	光明	須賀学	
H11	16	東海	光明	須賀学	日藤	東海	
H12	12	須賀学	日藤	三浦	光明	須賀学	
H13	17	光明	日藤	須賀学	三浦	光明	
H14	23	日藤	三浦	光明	須賀学	日藤	
H15	21	須賀学	三浦	光明	日藤	須賀学	
H16	18	桐蔭	三浦	須賀学	日藤	桐蔭	
H17	18	桐蔭	三浦	須賀学	日藤	桐蔭	
H18	24	須賀学	桐蔭	日藤	三浦	須賀学	
H19	24	桐蔭	三浦	日藤	須賀学	桐蔭	
H20	19	須賀学	三浦	日藤	光明	須賀学	
H21	19	三浦	須賀学	桐蔭	光明	三浦	
H22	17	桐蔭	三浦	須賀学	日藤	桐蔭	
H23	17	三浦	桐蔭	須賀学	日大	三浦	
H24	19	桐蔭	須賀学	三浦	日藤	桐蔭	
H25	18	桐蔭	須賀学	日大	三浦	桐蔭	
H26	17	桐蔭	須賀学	日藤	三浦	桐蔭	
H27	15	桐蔭	三浦	日大	須賀学	桐蔭	桐蔭 3位
H28	16	桐蔭	須賀学	湘南学	三浦	桐蔭	
H29	16	桐蔭	三浦	白鵬	須賀学	桐蔭	桐蔭 優勝
H30	16	桐蔭	三浦	光明	須賀学	桐蔭	桐蔭 3位
R01	12	桐蔭	相洋	三浦	須賀学	桐蔭	
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止					
R03	11	桐蔭	須賀学	三浦	相洋	桐蔭	
R04	16	桐蔭	須賀学	湘南学	日藤	桐蔭	
R05	14	須賀学	桐蔭	三浦	湘南学院	須賀学	
R06	14						

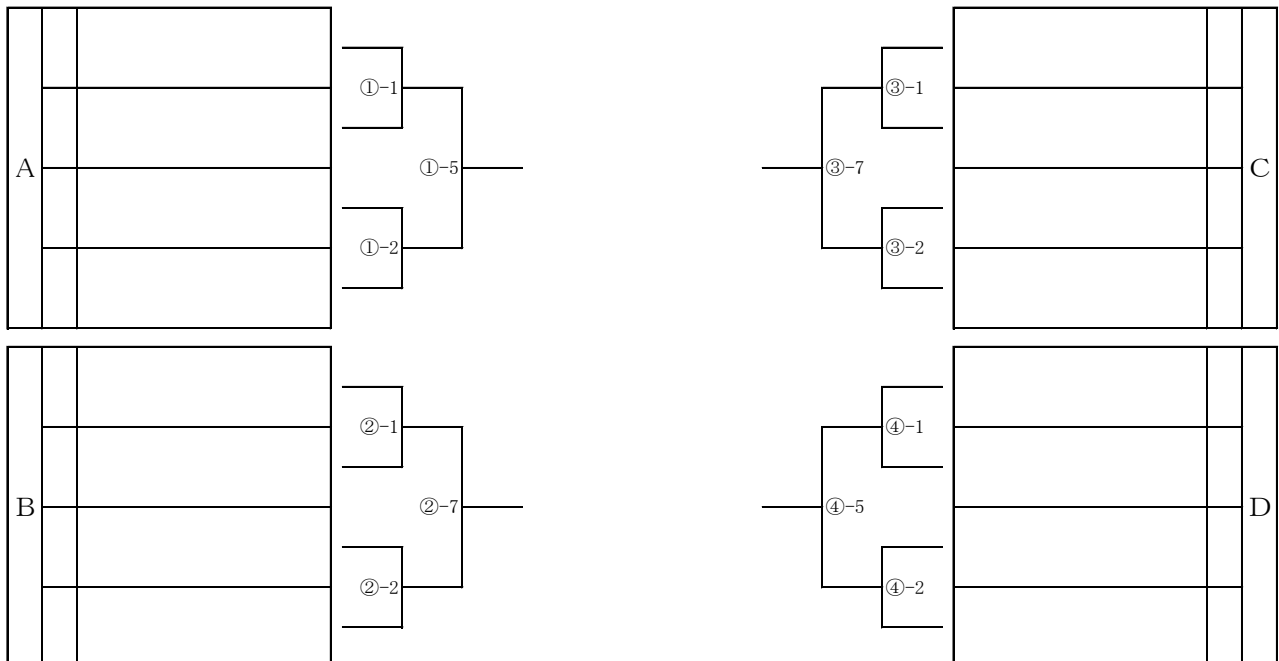
令和6年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技 県予選会 男子団体の部

令和6年6月15日(土)
神奈川県立武道館

男子団体の部



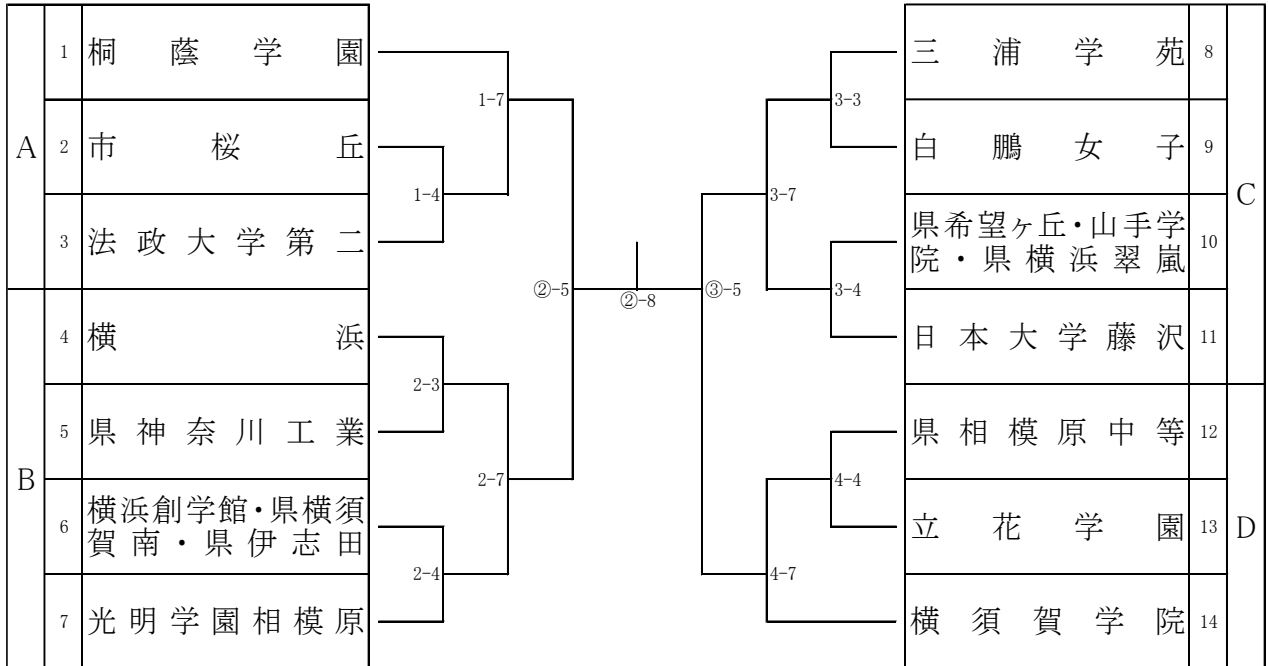
第9位決定戦(ベスト8進出校に直接対戦し敗退したチームによる)



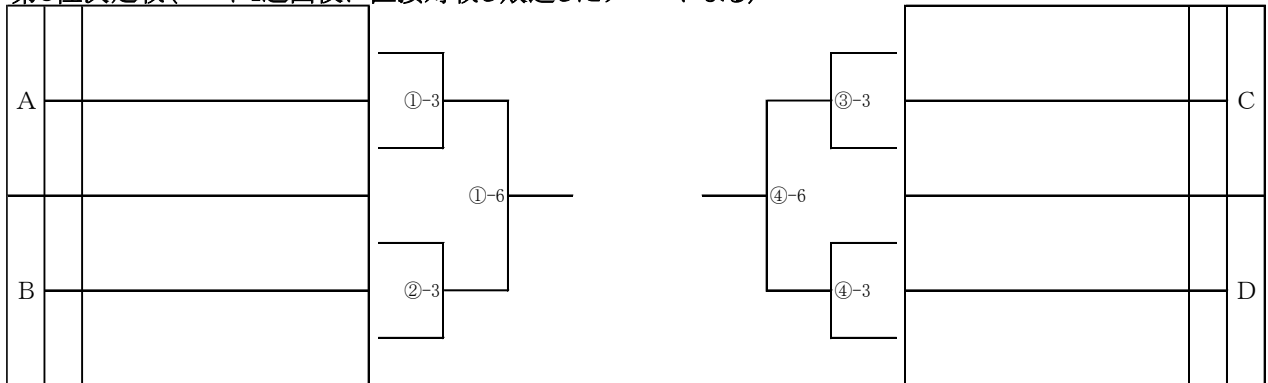
令和6年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技 県予選会 女子団体の部

令和6年6月15日(土)
神奈川県立武道館

女子団体の部



第5位決定戦(ベスト4進出校に直接対戦し敗退したチームによる)



令和6年度 全国総体 県予選 男子団体の部 出場選手

1	東海大学付属相模		
先鋒	坪井 馨	初	
次鋒	松林 清将	初	
中堅	宮前 陽夕向	初	
副将	竹内 檜	初	
大将	井上 大智	初	
補欠	野瀬 貴隆	初	

2	法政大学第二		
先鋒	中村 賢史郎	初	
次鋒	坂下 怜優	初	
中堅	伊藤 仁	初	
副将	田辺 准	初	
大将	竹内 優翔	無	
補欠	谷 雄斗	無	

3	横浜		
先鋒	保坂 龍美	初	
次鋒	樋口 優輝	初	
中堅	但馬 幹育	初	
副将	藤本 高德	初	
大将	高倉 陸	初	
補欠	高野 大和	初	

4	県相模原中等教育		
先鋒			
次鋒	柴崎 勝	初	
中堅	木村 悠希	初	
副将	中本 慶次郎	初	
大将	木田 颯	貳	
補欠			

5	県相模田名		
先鋒	竹ノ内 隆幸	無	
次鋒	齋藤 蒼真	初	
中堅	熊澤 大馳	初	
副将	長南 愛希	無	
大将	カマラ モハメドラミン	初	
補欠			

6	逗子開成		
先鋒	李 冠儒	初	
次鋒	小柳 慧太	初	
中堅	土屋 璃空	初	
副将	三浦 悠月	初	
大将	石川 晴悦	初	
補欠	村上 啓太郎	初	

7	横浜創学館		
先鋒	菅野 倅輔	初	
次鋒	金田 康介	貳	
中堅	池田 和寛	無	
副将	角田 勇輝	初	
大将	渡邊 陽真	初	
補欠	加納 創大	無	

8	立花学園		
先鋒	庄司 篤生	初	
次鋒	谷口 秋	初	
中堅	渡邊 音央	初	
副将	井上 陽太	初	
大将	大岩 千煌	初	
補欠	田所 永伎	初	

9	県神奈川工業		
先鋒	高橋 一誠	無	
次鋒	瑞慶山 謙真	初	
中堅	桐澤 優樹	初	
副将	石川 丞和	初	
大将	池本 圭吾	初	
補欠	根路銘 敏希	初	

10	市川崎総合科学		
先鋒	三澤 倫悟		
次鋒	田村 真	初	
中堅	佐久川 仁	初	
副将	片桐 蓮都	初	
大将	渡邊 健介	初	
補欠			

11	相洋		
先鋒	川崎 楓太	初	
次鋒	中村 柔登	初	
中堅	矢田 壮史朗	初	
副将	舘野 隆ノ介	初	
大将	後藤 大賀	初	
補欠	村山 太郎	初	

12	武相		
先鋒	野畑 睦人	初	
次鋒	羽染 陽人	初	
中堅	松島 唯斗	初	
副将	笹谷 志穩	初	
大将	尾身 誠士郎	初	
補欠	内田 律	初	

13	光明学園相模原		
先鋒	西山 斗志輝	初	
次鋒	平松 天	初	
中堅	服部 政和	初	
副将	高橋 海	初	
大将	内藤 藍志	初	
補欠	金田 大輝	初	

14	日本大学藤沢		
先鋒	唐原 涉	初	
次鋒	大関 樟汰	初	
中堅	根本 恵寿	初	
副将	長田 共平	初	
大将	間野 皓	初	
補欠	磯部 朝陽	初	

15	柏木学園		
先鋒	鈴木 晶	初	
次鋒	筒井 陸斗	初	
中堅	上嶋 大翔	初	
副将	川村 漣	初	
大将	上村 憲慎	初	
補欠	小林 太樹	初	

16	藤嶺学園藤沢		
先鋒	後藤 一誠	初	
次鋒	久保 隼人	初	
中堅	川崎 晃成	初	
副将	角田 蔵之介	初	
大将	畔柳 朔	初	
補欠	金 延俊	初	

17	県伊志田		
先鋒	黒木 大嗣	無	
次鋒	船木 滉太郎	無	
中堅	丸山 和斗	初	
副将	井澤 陸	初	
大将	亀井 知風	初	
補欠	原嶋 惇	無	

18	県上溝南		
先鋒			
次鋒			
中堅	世古 浩登	初	
副将	戸塚 蓮太郎	初	
大将	稲垣 佑樹	初	
補欠			

19	慶應義塾		
先鋒	安藤 睦哉	初	
次鋒	真田 優誠	初	
中堅	柴田 和志	初	
副将	山田 大志郎	貳	
大将	土川 将克	貳	
補欠	神保 陽大	初	

20	日本大学高		
先鋒	牧野 滉大	初	
次鋒	山田 大河	初	
中堅	諸伏 優	初	
副将	川野 健生	初	
大将	宮原 永和	初	
補欠	佐藤 虎太郎	初	

21	県菅		
先鋒	伊藤 夷吹	無	
次鋒	坪内 直樹	初	
中堅	田中 颯真	無	
副将	佐藤 銀河	無	
大将	笹久保 元気	無	
補欠	秋森 徹生	無	

22	浅野	
先鋒	中山 健心	初
次鋒	濱鍛 信之介	弐
中堅	西村 翔	初
副将	小沼 拓夢	初
大将	浅田 優	弐
補欠	加藤 柗	初

23	県新羽	
先鋒	谷 和真	無
次鋒	横田 隼人	初
中堅	中村 康介	無
副将	井上 蒼太	無
大将	本間 昭彦	無
補欠	サクセナ クリシュ	無

24	藤沢翔陵	
先鋒	加賀谷 葵	弐
次鋒	日向 健人	初
中堅	佐藤 治大	初
副将	南 慶斗	初
大将	豊留 駿	初
補欠	安部 悠	初

25	県鶴見総合	
先鋒	棟方 翔月	初
次鋒	上野 暖人	初
中堅	松倉 礼軌	初
副将	篠崎 陸	初
大将	星 健太	弐
補欠	塚田 悠太	初

26	桐蔭学園	
先鋒	泉 祐樹	弐
次鋒	貝瀬 悠翔	弐
中堅	野中 海心	弐
副将	工藤 光翔	初
大将	渡邊 翔	弐
補欠	諸井 寛三	弐

令和6年度 全国総体 県予選 女子団体の部 出場選手

1	桐蔭学園	
先鋒	近藤 ころこ	初
中堅	森野 千春	初
大将	工藤 笑心	初
補欠	織茂 永愛	初

2	市桜丘	
先鋒		
中堅	野田 夏希	初
大将	石井 かのこ	初
補欠		

3	法政大学第二	
先鋒	諸星 七海	初
中堅	竹居 瑞夏	初
大将	津田 佳音	初
補欠	松井 咲和	初

4	横浜	
先鋒	柿沼 亜子	初
中堅	一ノ宮 愛梨彩	初
大将	杉山 葵	初
補欠	大野 琴吏	初

5	県神奈川工業	
先鋒	北 幸	初
中堅	遠藤 琉華	初
大将	竹谷 桃音	無
補欠		

6	横浜創学園・県横須賀南・県伊志田	
先鋒	清水 咲希(伊)	初
中堅	森崎 美衣菜(創)	初
大将	脇坂 きらら(南)	初
補欠	佐藤 凜華(創)	無

7	光明学園相模原	
先鋒	神山 彩華	初
中堅	西山 璃桜	初
大将	杉山 杏	初
補欠	秋田 美咲	初

8	三浦学苑	
先鋒	箕輪 萌々花	弐
中堅	山本 玲子	初
大将	佐藤 幸菜	弐
補欠	新井 明衣	無

9	白鵬女子	
先鋒	木田 鳳華	初
中堅	イベアヌシ黒澤 チオマ	初
大将	小池 菜々海	初
補欠		

10	県希望ヶ丘・山手学院・県横浜翠嵐	
先鋒	小宮 早笑(翠)	初
中堅	佐野 遥(山)	初
大将	三ツ堀 文佳(希)	初
補欠		

11	日本大学藤沢	
先鋒	相原 幸菜	初
中堅	中島 由貴	初
大将	佐々木 そよね	初
補欠	渡邊 彩花	初

12	県相模原中等教育	
先鋒		
中堅	杉山 藍	無
大将	岩下 葵	初
補欠		

13	立花学園	
先鋒	内田 育那	初
中堅	星野 実佳	初
大将	金子 穂乃花	初
補欠		

14	横須賀学院	
先鋒	野上 ひなこ	初
中堅	片野 杏都	初
大将	古賀 葵	初
補欠	福岡 瑠璃	初

試合進行表

令和6年度 全国総合体育大会 神奈川県予選会 団体の部

時間	第1試合場 1-			第2試合場 2-			第3試合場 3-			第4試合場 4-		
	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数
	男子1回戦	1 ~ 3	3	男子1回戦	1 ~ 2	2	男子1回戦	1 ~ 2	2	男子1回戦	1 ~ 3	3
	女子^レス8決定	4	1	女子^レス8決定	3 ~ 4	2	女子^レス8決定	3 ~ 4	2	女子^レス8決定	4	1
	男子 ^レ ス8決定	5 ~ 6	2	男子 ^レ ス8決定	5 ~ 6	2	男子 ^レ ス8決定	5 ~ 6	2	男子 ^レ ス8決定	5 ~ 6	2
	女子^レス4決定	7	1	女子^レス4決定	7	1	女子^レス4決定	7	1	女子^レス4決定	7	1

試合同時開始

	第1試合場 ①-			第2試合場 ②-			第3試合場 ③-			第4試合場 ④-		
	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数
	男子9位決定1回戦	1 ~ 2	2	男子9位決定1回戦	1 ~ 2	2	男子9位決定1回戦	1 ~ 2	2	男子9位決定1回戦	1 ~ 2	2
	女子5位決定1回戦	3	1	女子5位決定1回戦	3	1	女子5位決定1回戦	3	1	女子5位決定1回戦	3	1
	男子 ^レ ス4決定	4	1	男子 ^レ ス4決定	4	1	男子 ^レ ス4決定	4	1	男子 ^レ ス4決定	4	1

試合同時開始

	第1試合場 ①-			第2試合場 ②-			第3試合場 ③-			第4試合場 ④-		
	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数
				女子準決勝	5	1	女子準決勝	5	1		5 ~ 4	
				男子準決勝	6	1	男子準決勝	6	1			

試合同時開始

	第1試合場 ①-			第2試合場 ②-			第3試合場 ③-			第4試合場 ④-		
	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数
	男子9位決定最終戦	5	1	男子9位決定最終戦	7	1	男子9位決定最終戦	7	1	男子9位決定最終戦	5	1
	女子5位最終戦	6	1							女子5位最終戦	6	1

試合同時開始

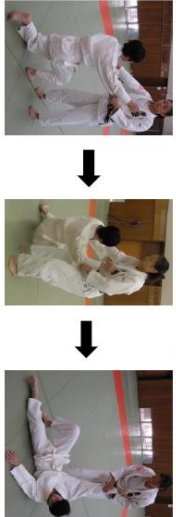

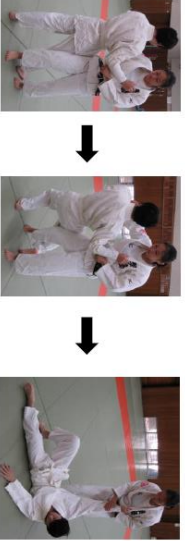
	第1試合場 ①-			第2試合場 ②-			第3試合場 ③-			第4試合場 ④-		
	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数	回戦	試合番号	試合数
				女子決勝戦	8	1						
				男子決勝戦	9	1						





公益財団法人 全日本柔道連盟

大外刈段階的指導手順例

<p>第一段階 単独で受け身ができる</p>	<p>○練習の内容</p> <p>1 ① 長座の姿勢からの受け身</p>  <p>1 ② 中腰の姿勢からの受け身</p>  <p>1 ③ 立位からの受け身</p>  <p>○練習時間の目安 (60~90分で週3~4回程度の場合) ・2~3週間程度</p> <p>○見極めのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭を引き、頭が振れない受け身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、随全体で畳を打つ受け身ができているか
----------------------------	--

<p>第二段階 相手の動作に対応した受け身ができる</p>	<p>○練習の内容</p> <p>2① 片膝をついた姿勢から大外刈の崩し、体さばきに対応した受け身</p>  <p>2② 片膝をついた姿勢から大外掛（通称）に対応した受け身（刈り足を畳について、相手を引き上げて安全を確保する）</p>  <p>2③ 立位から大外掛（通称）に対応した受け身（刈り足を畳について、相手を引き上げて安全を確保する）</p>  <p>○練習時間の目安（60～90分程度 3～4回程度の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1段階修了後、1～2ヶ月間程度 <p>○見極めのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎を引き、頭が振れない受け身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受け身ができているか ・取りは引き手を離さず保持しているか
-----------------------------------	---

<p>第三段階 初歩的な大外刈に対応した受け身ができる</p>	<p>○練習の内容</p> <p>3① 刈りあげない大外刈に対応した受け身</p>  <p>3② その場での大外刈に対応した受け身</p>  <p>○練習時間の目安（60～90分程度 3～4回程度の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2段階修了後、3ヶ月間程度 <p>○見極めのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎を引き、頭が振れない受け身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受け身ができているか ・取りは引き手を離さず保持しているか
-------------------------------------	--

- 注-1：第三段階までの技能習得レベルを個々に評価し、安全を見極めてから次へ（投げ込み、乱取り）進むこと。
- 注-2：他校との合同練習や公式試合への参加の可否についても同様に判断すること。
- 注-3：大内刈、小内刈など後ろに倒される技についても同様に確認すること。
- 注-4：基礎体力、特に首周辺の筋力強化のトレーニングも並行して行うこと。
- 注-5：練習で組み合うときには、体力差、体格差、技能差、運動経験の違いを考慮に入れること。

令和6年度 昇段推薦受験試合結果確認書

学 校 名	氏 名	段 位
(ふりがな)	(ふりがな)	段

**第62回神奈川県高等学校総合体育大会兼令和6年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会
第73回全国高等学校柔道大会神奈川県予選会団体の部(6月15日)**

対戦相手名 (対戦相手の段位)	所 属(学校名)	勝 敗	得 点
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5

神奈川県柔道連盟会長 殿

上記の者の試合結果は、昇段推薦受験試合成績対象であることを証明します。

顧問名

Ⓜ

武道館避難経路

◎緊急放送や職員・大会主催者の指示に従って、落ち着いて避難してください

<弓道場>

- 射場・師範室からは、屋外巻わら場へ出る
- 観覧席・更衣室からは、玄関方面へ
- 渡り廊下の扉からは備え付けの鍵で開錠し屋外へ出る

<小道場・師範室・更衣室>

- 廊下に出て玄関方面へ
- 廊下に出て階段を下り、職員通用口または駐車場から屋外へ
- ※職員通用口は館内から開錠できます（目的外利用禁止）
- 駐車場シャッターが動けば駐車場からも屋外へ

<1階>

★：AED（2箇所設置）



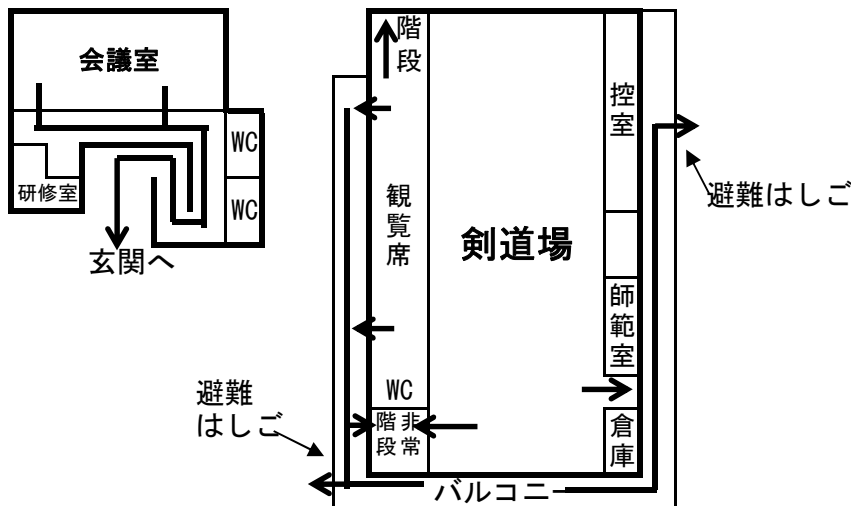
<柔道場>

- 観覧席から屋外へ出る
- 観覧席から階段を上り玄関方面へ
- 試合場から給湯室、非常口、観覧席から屋外へ

<剣道場>

- 観覧席から階段を下り玄関方面へ
- 観覧席からバルコニーへ出て、避難はしご又は非常階段を下りる
- 試合場から観覧席、給湯室からバルコニーへ出る
- 試合場から非常階段・通常階段を下りて柔道場非常口・玄関方面へ

<2階> ※会議室は玄関広間2階、剣道場は柔道場の上階



<会議室>

- 階段を下りて玄関へ

<全体>

- ◎各階段の幅が狭いので、慌てずに避難してください。
- ◎巨大地震の際は瓦の落下にご注意ください。
- ◎剣道場～柔道場の非常階段には荷物を置かないでください。
- ◎各道場観覧席後方の通路は荷物を置かず、十分な広さを確保してください。
- ◎出火の際は近くの火災報知器のボタンを強く押してください。
- ◎裸足の方がほとんどですので、破片等に注意してください。

※剣道場非常階段は柔道場非常口に通じる

大会に関する申し合わせ事項

大会運営について

- (1) 各学校引率責任者は「試合上の注意・運営上の注意」前までに本部受付にて受付を行う。
- (2) 大会中の選手の行動については柔道選手としてふさわしいものであるよう指導する。
- (3) 貴重品は各学校で責任をもって保管する。
- (4) 更衣は決められた場所で行ない、廊下等では行わない。決められた場所以外に不用意に立ち入らない。また、更衣場には敷物等を敷かない。
- (5) ビン類（ガラス容器）の持ち込みは固く禁止する。
- (6) 各校で出したゴミは必ず持ち帰る。特に弁当の食べ終わった容器をそのままにしない。
- (7) 有事には係員の指示に従い避難する。各自でパンフレット巻末に掲載されている避難経路を確認すること。

4試合会場図(正式試合会場)

